

# 全日本ホルスタイン共進会

## 静岡県で盛大に開催

社団法人日本ホルスタイン登録協会主催第2回全日本ホルスタイン共進会は農林省の後援を得て3月23日から27日までの5日間静岡市駿府公園に於て花々しくも又いとも盛大に開催された。

第1回が昭和26年3月神奈川県平塚市において初めて開催されて5カ年を経過した2回目であるだけに、前回に比して出品牛の資質が著しく向上し、進歩の跡歴然たるものが窺われたことは我が国乳牛界のため誠によるこぼしいことである。会期中は悪天候にみまわれたが、雨にもおくせず、この祭典を見んものと乳牛愛好者或は乳牛に心ある者が全国各地から50余万集り、会場は連日人の波でうづまき、この中で審査、その他の諸行事が行われた。

審査は審査委員長、北大三田村健太郎教授をはじめ審査委員11氏、審査補助9氏によって、8部を3班にわけ行われ、総出品牛205頭について総体、個体比較（経産牛の希望牛につき乳器の特別比較を行った）の順序で審査された。26日、27日の両日は上位入賞牛について各班長から詳細な講評があり、3月27日午前10時から同共進会場において褒賞授与式が盛大に行われ審査委員長北大教授三田村健太郎氏から審査報告があり、入賞者にそれぞれ賞状、副賞が送られた。

上位入賞牛出品者名及び岡山県関係出品の入賞状況は次のとおり。

### 上位受賞牛出品者名

第1部ホ種牝牛（未經産生後12月以上18月未満）

名誉賞 宇都宮勤（北海道）

一等賞 町村敬貴（北海道）、同（同）、宇都宮勤（同）、溝口貞夫（同）

第2部ホ種牝牛（未經産生後18月以上30月未満）

一等賞 長浜久（北海道）、小岩井農場（岩手県）、

大谷菊一（北海道）、杉崎正（静岡県）

第3部ホ種牝牛経産

名誉賞 町村敬貴（北海道）

一等賞 溝口貞夫（北海道）、小岩井農場（岩手県）、宇都宮勤（北海道）、高梨末治（千葉県）、塚本孝（静岡県）、株式会社チチヤス（広島県）

第4部ホ種牝牛（生後12月以上30月未満）

名誉賞 宇都宮勤（北海道）

一等賞 町村敬貴（北海道）

第5部ホ種系牝牛（未經産12月以上18月未満）（一等賞なし）

二等賞 横倉守男（埼玉県）、鈴木登志松（愛知県）

第6部ホ種系牝牛（未經産生後18月以上30月未満）

一等賞 小栗源太郎（愛知県）

第7部ホ種系牝牛経産

名誉賞 笠森与作（石川県）

一等賞 大川三蔵（山形県）、相馬早（長野県）

第8部同父系統群（娘牛3頭1組）

一等賞 宇都宮勤（北海道）

乳器特別審査の部

優良賞 笠森与作（石川県）、山田一英（北海道）

### 岡山県出品者名

第1部4等賞 小林鹿太郎（邑久郡）



チーチエ イムペリアル スプリング チュンキー号  
(小林)

岡山畜産便り1956.05

第3部3等賞 内田 生治 (邑久郡)



ヘンドリク パートン グレース マタドーア号(内田)

第3部4等賞 阿部 昇 (邑久郡)



オームスピー エス エヌ エス オクボンフォーア号  
(阿部)

## 県有乳用種牡牛購入

第2回全日本ホルスタイン共進会において、優秀乳用種牡を県有として1頭購入、今後県の乳牛改良に一役買うことになった。

この種牡牛はポッシュロフエムコロツキーローマー号で山梨県南村山郡上山町佐藤隆蔵氏生産によるもので、父系は米国エレクト級で北海道宇都宮牧場

がバブスト牧場から直輸入したもので、米国金牌保証牛を父にもつバブストボッシュロ号である。母系は今回の共進会で名誉賞を受賞した町村牧場のフエンコオブアルチエヒカリ号を母にもつ、ロッキヒルオブアルチエヒカリ号で、これも今回の共進会で2等賞を受賞している。このように父母両系ともに優秀な系統を持っており、今後の改良増殖に大いに期待されている。